

実施クラス	実施日	実施保育者名
4・5 歳児 きりん・ぞう 組	9 月 25 日 (木)	橋本

● 実施計画

活動テーマ		
「えいごってどこの言葉？」		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
日常の遊びや会話の中で、地球儀や図鑑に触れ、世界の国や言葉に自然な関心を示している。普段から身近にあるアルファベットや英単語に興味をもち「これは何て読むの？」と保育者に質問する姿が見られる。 こうした日頃の関心を受け「えいごってどこの言葉？」という探究テーマを設定した。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	【探究活動①】 ・地球儀や図鑑を使って英語が使われている国を調べる。 ・英語圏の国や言葉について関心を持つ。 ・簡単な言語や挨拶を聞いたり、子ども同士で「どの国の言葉か」話し合う。	【環境】 ・地球儀、世界の国旗や簡単な図鑑 ・座って話せるスペースを確保 ・タブレット・モニターのコード類は子どもが引っ掛からないよう整理 ・子どもが失敗を恐れず自由に試せるよう、温かく見守る雰囲気作り ・視覚的に英語や探究テーマに関するものを貼り、興味を引き出す 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・地球儀や世界地図 ・アルファベット表 ・英語の絵本や図鑑
10:20	【英語活動②】 ・「The Alphabet Song」「The Morning Song」を歌う。 ・キャラクター紹介や簡単なフレーズを声に出す。 ・パパッと英語タブレットで英語の音やリズムに触れる。	
10:30	【探究活動③】 ・英語でインタビューごっこ遊び。 ・「Hello.」「Goodbye.」などの挨拶をゲーム遊びやごっこ遊びに取り入れる。 ・クラス内で身近なアルファベット探し。 ・みんなで「こんにちは」「Hello」「你好」など、いくつかの国の挨拶を試す。	
10:50	今日学んだ言葉や楽しかったことを話す時間。	
11:00	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・「えいごって何?」「誰が使っている言葉?」などの問いかけから、世界の言語への関心を深めた。 ・日本語と英語のあいさつを比較し、違いに気づいた子どもたちの興味をさらに広げた。 ・身近な環境からアルファベットを探す活動を取り入れたことで、文字への興味が深まった。	・自分の知っているアルファベットや単語、国の名前をあげ、英語への関心をもっている姿が見られた。 ・身近な物の中からアルファベットを見つけ、「ここにもある!」と喜びながら文字への関心を深めた。 ・英語が使われている国や身の回りにある英語に目を向けることで、子どもたちが英語をより身近に感じられるよう工夫した。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・玩具や絵本、服などから英語を見つけ出す活動では、「ここにもある」と自ら発信しようとする姿が多く見られ、楽しみながら関心を高めることができた。 ・普段遊んでいる玩具を通して英語を知れる機会にもなることが分かった。	初めての英語の活動に、興味津々な姿が見られました。先生の導入も良く、子ども達が興味を示したことを広げている様子も見られました。先生たちも試行錯誤しながらの活動になるかと思いますが、子ども達の声などにヒントがたくさんあると思います。

実施クラス	実施日	実施保育者名
4・5 歳児 きりん・ぞう 組	10 月 23 日 (木)	金谷

● 実施計画

活動テーマ		
生きものってなに？お家でかえる？		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
身近に飼っている動物や見た事のある動物に興味を示している。 飼える動物と飼えない動物は何かいるのか考えている姿や実際に飼っている動物はどんな動物が発表する姿が見られた。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	【探究活動①】 - 動物たちの写真を見て英語でなんて言うか会話の展開。 - 知っている生きものを英語で発表。	【環境】 - 見てイメージしやすいように、さまざまな動物の写真やイラストを貼る。 - 視覚的に英語やテーマに興味を引き出せるような言葉かけ。 - 自分の考えを楽しみながら試したり、話したりできる環境。 - 集中しやすいように、椅子を用意。 【準備物】 - 英語タブレット - モニター - 椅子 - 動物の写真やイラスト
10:15	【英語活動②】 - 歌「little petar rabbit」を歌う。 - 英語タブレットで動物の英語の発言や絵本・クイズを行う。	
10:30	今日、学んだことを振り返りながら、どんな事が楽しかったのか、みんなの家で飼っている動物は何か話す時間。	
10:40	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・みんなが知っている動物は何か問いかけから入り、飼える動物と飼えない動物は何か興味・関心を持てるようにした。 ・飼えない動物は、どうしてなのか「なんでだろう？」と探究へと繋げた。	・自分の知っている動物をとっさに日本語で発表する姿が見られたが、英語でも発言することができ、一人ひとり率先して発表する姿が見られた。 ・飼える、飼えないの違いについて、「日本の動物じゃないから」「家だと、大きすぎるから」「小さかったり、餌が分かれば飼える」などと、たくさんの考えを発言する姿が見られた。 【保育者との関わり】 ・家で飼える動物と飼えない動物の写真を数枚だし見せたり、他の動物を見せながら問いかけながら、「じゃあ、この動物はどうだろう？」と子どもたちが考えて発表できるようにした。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・身近な動物や飼っている子たちも多く、知っている動物の単語が多くて驚いた。 ・馬やブタは、家では飼えないけど外で飼える事や、日本にいない動物は飼ってはいけないなどと、大人からではなく、子どもからの発言があり、関心した。	保育者の気づきですが、感想になっているので、もう少し、子どもが興味をもったことについてどのように広げていったかなど、次の活動につながるような気づきになると良いと思いました。

実施クラス	実施日	実施保育者名
4・5 歳児 きりん・ぞう 組	12 月 24 日 (木)	金谷

● 実施計画

活動テーマ		
クリスマスってどんな日？ なにをするの？		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
クリスマスについて、「プレゼントがもらえる」「サンタがやってくる日」「そりに乗ってくる」などと、日々の生活に中でも話し合う姿があった。 活動の中で、発言している様子から楽しみだけではなく興味・関心もあった。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	【英語活動①】 ・hello song ・クリスマスに関わる単語の発言。 ・歌「jingle bell」 ・絵本「on Christmas Eve」	【環境】 ・見てイメージしやすいように、さまざまな動物の写真やイラストを貼る。 ・視覚的に英語やテーマに興味を引き出せるような言葉がけ。 ・自分の考えを楽しみながら試したり、話したりできる環境。 ・集中しやすいように、椅子を用意。
10:20	【探究活動②】 ・クリスマスって何？ ・サンタさんってどんな人？どんな性格？ ・他の国はクリスマスってある？ ・地球儀で調べてみる。	【準備物】 ・英語タブレット ・モニター ・椅子 ・クリスマスに関わる写真やイラスト ・国の国旗 ・地球儀
10:35	学んだことを振り返りながら、面白かったことなど話せる時間。	
10:45	終了	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・みんなが好きなクリスマスの日は、どんな日なのか、どんなことをするのか、興味・関心を持つ。 ・日本のクリスマスの日にちや季節と他国の日にちと季節は一緒なのか、違うのかみんなで考え探究心を深めた。	・クリスマスの日が近く好きな行事な為、どんなことをするのか知っている子が多かった。 ・「サンタさんってどんな人？」の問いかけに、「プレゼントくれるから優しい人」「サンタさんは女の人もあるんじゃない？」などと、自分の考えを発言したり疑問を持つ子もいた。 ・他国のクリスマスは、夏に行く所もあったり、1月に行く所もあることを知り、学ぶ姿も見られた。 【保育者との関わり】 ・他国の国旗の写真を用意し見せたり地球儀を見せたりしながら、「他の国は日本と同じかな？」と問いかけたりしながら、興味・関心を引き出すことができた。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・他国のクリスマスは、夏にやったり12月ではなく1月にやるともあるということを、子どもだけではなく大人も一緒に知り、学ぶ事ができたことで、子どもたちも楽しみながら参加する姿も見られた。 ・サンタクロースといえば、男の人でヒゲがあるというイメージだが、子どもたちの考えで「女の人もあるんだよ」「絵本で見た事あるもん」などと、男の人ではなく女の人もあるんじゃないかと考え話し合う姿が見られた。	もともと、クリスマスはなじみ深い特別な行事なので、子ども達の興味も高いようでした。英語探究LABで学んだことでクリスマスの日が近づくと「サンタさんは本当にいるんだよ」「遠い国にいるんだって」と子ども同士で話し合う姿が見られていました。子ども達の発言から広がった内容などもう少し具体的に記載してみると次の活動へのヒントになるかと思います。